

「南区まちづくり活動サポート事業」実施報告書

令和4年2月18日

団体名 写真と映画で語る白根大風合戦実行委員会

代表者氏名 栗原 悠祐

1 提案事業名

写真と映画で語る白根大風合戦と商店街

2 事業内容

2-1. 事業概要

開催期間 2021年11月3日(水)～21日(日)

会場 しろね大風と歴史の館 新潟市南区上下諏訪木1770-1

実施事業 白根今昔写真展「白根大風合戦と商店街の今昔」

白根今昔写真クイズ「この写真、今はどこ？」

ドキュメンタリー映画「白根紙鳶見聞録 凧ノ国」上映

2-2. 事業詳細

2-2-1. 白根今昔写真展「白根大風合戦と商店街の今昔」

商店街の写真をパネルにして展示し、ジオラマにも今と昔の写真を比較したパネルも併せて展示した。また、白根大風合戦の歴代ポスター展示を行い、多くの来場者に白根大風合戦と商店街の今と昔を知っていただくことができた。

実施期間 2021年11月3日(水祝)～21日(日)

会場 しろね大風と歴史の館

2-2-2. 白根今昔写真クイズ「この写真、今はどこ？」

昔の写真をスライドで表示し、現在のどの場所かを当てる白根今昔写真クイズを実施した。関係者が参加し盛り上がったものの、残念ながら一般の方の参加が無かった。開催時中の来館者自体がいなかったため、事前予約により注力する等の改善を行いたい。

実施日 2021年11月6日(土)

参加人数 4名

2-2-3. ドキュメンタリー映画「白根紙鳶見聞録 凧ノ国」上映

ドキュメンタリー映画「白根紙鳶見聞録 凧ノ国」の上映をしろね大風と歴史の館3Dシアタールームにて実施した。多くの方にご参加いただき、目に涙している来場者もいた。

実施日 2021年11月3日(水祝)、13日(土)

開催時間 11/3 ①10時半～ ②14時～ 11/13 ①18時～

各回 1 時間前より整理券配布

上映時間

74 分

参加人数

78 名 (11/3 ①33 名 ②33 名 11/13 12 名)

※定員は 20 名としていたが感染症が落ち着いていたことと、
観覧希望者が多かったため、希望者が入れるよう配慮した。

2-3. 広報について

予算の有効活用と効用の最大化を図るため、本事業と同時期に開催された「秋は南区！フェスタ」の web サイト及びポスター等に本事業を掲載していただき、本事業予算を活用した広報としては web 広告 (Google 広告) を活用した。期間中のクリック率は 0.49% と非常に高い結果となり (通常 0.1-2% 程度)、広告表示回数は 101 万回、クリック数は 4,860 回となった。



・web 広告について

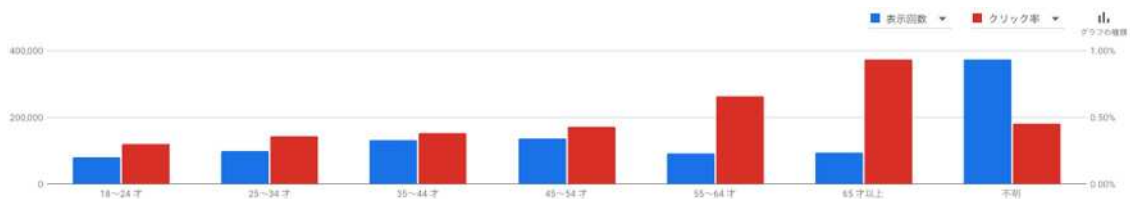
表示回数 101 万回

クリック数 4,860 回

クリック率 0.49%

・クリックの傾向

下図のとおり、特に 55 歳以上の方が高い関心を示した。



3 評価と課題 (目的と成果、今後の取り組み等について記入してください。)

企画全体を通して、参加者は展示物を見ながら地域の歴史や過去の思い出話に花を咲かせていた。写真展については風景や建造物について懐かしそうに話し、特に人物については様々な会話がされており、南区の個性ある伝統・文化をとおした地域の方々の交流のきっかけづくりを行うことができた。別事業であるが、同時期に開催したナイトミュージアムには 407 名の来場者があり、相乗効果もあった。

今昔写真クイズに関しては昔の写真を見て今の場所を当てるという内容でも盛り上がったものの、参加者が関係者のみとなってしまったことは大きな反省点であった。前述のとおり当日の来館者数自体が非常に少なく、企画単体の募集をより行う必要があると感じた。内容自体はとても盛り上がっていたので、事前予約制としたうえで、企画単体の広報にもより力を入れることでより多くの方にご参加いただけるようにしたい。

映画に関しては当初想定していた定員を超える方々に観覧いただき、観覧者のなかには退場時に泣いている方も見受けられた。コロナ禍でフル開催できて

いない大風合戦に対する想いを口にしながらシアターから出てくる方も多く、地域の魅力の再認識やコミュニケーションのきっかけという観点において、大きく機能した。一方で、施設にあったプロジェクターでは色彩の再現度などが足りず、映画の魅力を十分に引き出せないということから、急遽業務用プロジェクターを借用して事業を実施した。コンテンツの質の維持と、機材費等現実的課題のバランスを取ることが難しい点が大きな課題として残った。

広報については、同時期に開催された「秋は南区！フェスタ（以下、フェスタ）」と連携することにより、webサイトの制作費をかけることなく、非常に多くのアクセスを獲得することができた。期間中のフェスタ公式サイト閲覧数は19,025セッション（15,577ユーザー）あり、多くの市民に南区全体について広報することができた。同時期に多くのコンテンツを集中させたフェスタとの連携により、写真展や映画への誘客についても大きな相乗効果を生むことができた。

4 実施状況写真



以上

収支決算書

収入内訳

(単位:円)

収入項目	予算額	決算額	内 訳
南区まちづくり活動サポート事業委託料	432,000	432,000	新潟市からの委託料
協賛金	1,650	1,650	株式会社NKSコーポレーション
収入合計	433,650	433,650	

支出内訳

(単位:円)

支出項目	予算額	決算額	内 訳	委託料 充 当
印刷製本費	126,500	126,500	写真パネル制作A2	○
委託費	168,500	168,500	web広告	○
委託費	55,000	55,000	映画ライセンス料	○
委託費	82,000	82,000	今昔写真	○
諸経費	1,650	1,650	振込手数料	
支出合計	433,650	433,650		

※1 支出内訳で、南区まちづくり活動サポート事業委託料を充当した項目は、「委託料充当」欄に○を記入してください。

※2 領収書の写しを必ず添付してください。